

南横山小学校区元気っこプラザの取組み



更新日：2013年10月1日

和泉市立南横山小学校区元気っこプラザの取組みを紹介します！

■ひとことと言えばこんな取組みです

・学校・PTA・地域が連携して、学校の周りの豊かな自然を生かした活動を行っています。

■ここがポイントです

1. 学校の特色を生かした活動をつくっています

・南横山小学校は、一定条件のもと和泉市内全域から通学できる特認校制度の指定を受け、市内全域から52名の児童が通学し、地域児童34名と一緒に仲良く元気に学校生活を送っています。学校の周りの自然を生かした川遊び、笹踊りなどの伝統文化活動を学校と地域が一体となった取組みを行っている。平成24年度は年間37日開催されています。

・保護者、地域のボランティア、教職員と多くの大人の参加により、子どもたちも安心して活動に参加できており、この日の活動にも南横山小学校の教職員の半数が参加していた。また保護者と一緒に参加できる活動を実施し、保護者どうしのつながりづくりを図っている。

2. 小学校周辺の自然をいかした活動に、親子で参加できるように工夫しています



・南横山小学校は、和泉市の山間部に位置し、山や川の自然を活用した活動を子どもたちの居場所づくりとして実施している。

・学校の周りの自然を生かした蛍鑑賞会、竹細工、納涼大会、川遊び、水鉄砲づくり、炭焼き体験等の活動を実施、企画の段階から保護者とコーディネーター、学校関係者が連携して実施している。

・学校の周りには川遊びのできる河原もある。みんなで同じことをするのではなく、飛び込む子もいれば、泳ぐ子、生き物を探して遊ぶ子など、自分の思いで自由に活動することができるプログラムが組まれている。

3. PTAが中心となり、学校・地域と連携して、元気っこプラザを運営しています



・学校長とPTAが相談し、げんきっ子プラザの運営の中心をPTAにおいて地域のコーディネーター・学校と連携しながら運営されている。

・納涼大会や竹細工、蛍鑑賞会等では地域のさまざまな団体も一緒になって、子どもたちの活動を支えている。

・プログラムの組み方も、子どもたちが決めたことを尊重し、大人が見守る体制をとっている。

参加者の声

(コーディネーターの声)

・「保護者どうしが集まることで、横のつながりが生まれる」と考え、保護者も一緒に楽しめる内容として実施している。

・企画から準備まで大変なことも多いが、子どもたちが楽しんでいるのを見ると次の企画もすぐ思いつく。

(子どもたち)

- ・最初は水が冷たかったけど、慣れたらとても楽しかった。
- ・飛び込んだときすーっとした。水は思ったより冷たかった。
- ・久しぶりに友だちと会って楽しい。
- ・水がさらさらしていた。
- ・絶対来年も参加したいです。

(保護者の声)

- ・子どもが楽しみにしているから参加しました。
- ・(水遊びは危険だと言われるが)たくさんの保護者の見守りがあるから安心です。
- ・この学校はとても楽しいと子どもが言っている。初めて参加したが自分自身がとても楽しんでいる。

訪問日時

平成25年7月28日(日曜日)

このページの作成所属
教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > [南横山小学校区元気っこプラザの取組み](#)

[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)